

WHO ファクトシート

家庭の空気汚染と健康

Household air pollution and health

2018年5月1日

重要な事実

- ・約 30 億人の人々は、灯油やバイオマス（木材、動物のフン、農作物のゴミ）や石炭を燃やして空気汚染する暖炉の火や簡易ストーブで調理を行っている。
- ・毎年 400 万人近くの人々が、固形燃料や灯油と対になって空気を汚すストーブを使った非効率な調理からの家庭内空気汚染に起因する疾病により、寿命を縮めている。
- ・家庭の空気汚染は、脳卒中、虚血性心疾患、慢性閉塞性肺疾患（COPD）及び肺がんなどの非感染性疾患の原因となる。
- ・5 歳未満の子どもたちの肺炎による死亡のほぼ半分は、家庭の空気汚染から吸引された粒子状物質（すす）に起因するものである。

© World Health Organization

この文章は、日本 WHO 協会が WHO のメディアセンターより発信されているファクトシートのキーファクト部分について、2014 年 3 月に WHO 本部より付与された翻訳権に基づき作成したものです。

ファクトシートには、訳出部分以外にも当該案件に関する基本的情報や詳細情報へのリンク先などが示されていますし、また最新事情に合わせて頻繁に見直しが行われますので、更新日時の確認を含め WHO ホームページでの原文をご確認ください。

Household air pollution and health ファクトシート原文は[こちら](#)